



## 射水地区防犯協会より表彰を受けました



5月26日(水)に射水地区防犯協会の定期総会がラポールで開催されました。その中で中太閤山まちづくり地域振興会が表彰されました。これは長きにわたる自主防犯パトロール(通称青パト)の活動が評価されたことです。

ご存じですか? 青パト隊!  
毎週、夜間に中太閤山地区をピカピカ光る青色回転灯をつけた車が走っています。車の中には黄色の安全パトロールベストを着た地域振興会役員と町内から派遣された隊員が乗っていて、防犯活動を行っています。

これまでの青パト隊のみなさん、そして現在の青パト隊のみなさん、ありがとうございます。

## コミセン「前庭」がきれいになりました



6月5日(土)に地域振興会3役と有志合わせて8名が、コミセン前庭の躑躅(つじ)を剪定しました。ご来訪の際はすっきりした前庭をご覧ください。

## コミセン「花壇」がきれいになりました



6月6日(日)コミセン花壇の除草を行いました。長寿会と職員あわせて20名の力作です。心とむ花壇を見に来ていただければ幸いです。

## 中太閤山まちづくり地域振興会 役員人事異動

現会長の山本満夫氏が一身上の都合で退任されることになり、6月の理事会にて、変更人事が承認されました。令和3年7月1日からの変更となります。 ※カッコ内は居住町内

【役職】	【現在】	【新】	
会長	山本 満夫(2)	→	江尻 泰将(7) (副会長を解く、引き続き安全安心部担当)
事務局長	江尻 泰将(7)	→	越後 隆(16) (引き続き 副会長(体育部担当))

## コミュニティセンターからのお知らせ

### ゆめ体操

7月12日(月)・26日(月)  
午前10時30分～11時30分

- ☆講師：越原美奈子先生
- ☆参加費：200円
- ☆持ち物：タオル お茶 内履き マスク
- ☆定員：25名

### 民謡体操

8月2日(月)  
午前10時～11時

- ☆講師：谷井睦子先生
- ☆持ち物：タオル お茶 内履き
- ☆参加費：無料

100歳体操ではすっかりおなじみの民謡体操ですが、もう少しやってみたい方へ。楽しい民謡の解説も聞けますよ。



### 第1回 折り紙教室 「朝顔」

7月8日(木)  
午前9時30分～11時30分

- ☆講師：高島文枝先生
- ☆参加費：100円
- ☆締切：7月1日(木)
- ◎持ち物は何もいりません。気軽に参加してくださいね。



### 第2回 臨床美術講座

『魚の金彩屏風』  
7月15日(木)  
午前9時30分～11時30分

- ☆講師：臨床美術士3名
- ☆参加費：100円
- ☆持ち物：なし
- ☆締切：7月8日

### なつのおはなし会

7月16日(金)  
午後7時～8時

- ☆講師：射水お話の会
- ☆場所：南太閤山コミセン
- ☆共催：南・中太コミセン
- ☆締切：7月9日(金)



◎ 送迎は保護者の方をお願いします。

### 食品サンプルをつくろう!

☆ほんものみたいなたこ焼きにトライ!

☆KIDS☆  
キッズ  
ワークショップ

8月21日(土)  
午前10時30分～

- ☆講師：滝川真弓先生
- ☆参加費：500円



申込みしてね!

☆持ち物：汚れてもいい服装、またはエプロン  
お茶 タオル、内履きなど

☆定員：20名(子供から大人まで)  
☆場所：南太閤山コミュニティセンター

◎ 低学年児童には、補助が必要です。

### <活動報告>



ゆめ体操は、岡島幸子先生から、越原美奈子先生に指導者をバトンタッチいたしました。岡島先生の今後ますますのご活躍をお祈りしています。



## 行事予定(7月～8月)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 7月 4日(日) コミセン 花壇の除草 | 7月25日(日) 太閤の杜納涼祭(中止)   |
| 7月11日(日) 資源回収       | 8月 1日(日) コミセン 花壇の除草    |
| 7月17日(土) パークゴルフ大会   | 8月 8日(日・祝) ボーリング大会(延期) |
| 7月25日(日) 第2回クレーン作戦  |                        |

※今後、新型コロナウイルス感染症の影響により日程の変更、中止の場合がありますので、事前にお問い合わせください。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。



地域振興会では平成 22 年度より射水市と協力して、中太閤山地域の健診受診率を高め、生活習慣病、がんの早期発見・早期治療を通して、健康な中太閤山を目指す運動を展開しています



(今月のテーマ)

## 定期検査を受けましょう

真生会富山病院 内科 刀塚俊起

### ◆血液検査、尿検査で何がわかりますか？

医療機関で行う血液検査、尿検査は、病気の診断と薬の効果、治療効果の確認、副作用チェックのために行います。高血圧症の場合は、血圧計で変化がわかります。糖尿病の場合は、血液検査を行わねば血糖の変化はわかりませんので、血液検査が絶対に必要です。高脂血症の場合も、コレステロールの値は、血液検査でしかわかりません。また、薬剤を長い間、服用している場合は、副作用のチェックのために血液検査、尿検査が必要です。自覚症状もなく肝臓や腎臓に障害が現れることもあります。肝臓や腎臓の障害は、進行しなければ自覚症状として現れません。血液検査で初期に発見することが大事です。以下のことが血液検査、尿検査でわかります。

#### 【血液検査】

- 貧血がないか、肺炎などの感染症がないか、血小板が減るなどの血液の病気がないか  
(貧血が進行した場合は、胃腸の病気がある場合があります。)
- 肝臓や腎臓が悪くなっていないか
- 高脂血症かどうか、栄養状態はよいか
- 糖尿病がないか
- 電解質(体液の状態)のバランスが崩れていないか
- 炎症が起きていないか(感染症や関節リウマチ、膠原病など)



#### 【尿検査】

- 尿蛋白—腎臓の病気がないか。膀胱炎、腎炎など
- 尿糖—糖尿病がないか
- 尿潜血—腎臓、尿道、膀胱の病気はないか
- 尿沈渣—膀胱炎、尿路感染はないか。腎炎はないか



膀胱炎は尿検査だけでも診断できますが、糖尿病は血液検査と組み合わせて判断します。(次のページへ続く)

大事な病気が抜けていますね。がんです。血液検査、尿検査ではがんがあるかないかはわかりません。腫瘍マーカーという血液検査は、相当がんが進行せねば異常が出ません。がんを早期発見するために、がん検診が別に設けられています。また、市で行われている「特定健診」の血液検査は、主にこの中の3つ(肝臓・腎臓、血糖、高脂血症)をカバーしていますが、薬を内服されている場合、半年に一度は、医療機関での血液検査が必要です。

### ◆がん検診

市で行われているがん検診は4つです。肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診です。女性は子宮頸がん検診、乳がん検診が加わります。検診の受診率は、概ね、男性40%前後、女性30%前後です。子宮頸がん検診は、20代は20%、30代40代は40%。乳がん検診の受診率は最も低く30%以下です。欧米の80%に近い検診受診率に比較すれば、その差は歴然としています。

かつて、集団検診に批判的な医師の意見が席捲したことがありましたが、現在はいくつかの研究成果により、がん検診はがんの早期発見に有効であると考えられています。胃がん検診はバリウム検査が主流でしたが、内視鏡検査の有効性が示されて、5年前から胃がん検診に採用されました。肺のレントゲン検査は、肺がんでなく、結核、他の肺や心臓の病気が分かることがあります。大腸がん検診は、最も簡単です。便の中の血の成分を検出するだけです。潜血反応と言います。もし陽性であれば、大腸内視鏡検査を受けていただきます。大腸がんは早く発見されれば、治療する可能性が高いがんです。便検査はぜひ、年に一回受けられることをお勧めします。

次の世代のがん検診が次々と開発されています。遺伝子情報を利用した検査です。血液一滴で早期がんの有無が分かる検査がすでに実用化されています。いずれも高額で、数万円以上かかるものばかりですが、今後コストダウンするでしょう。これらの検査が普及すれば、がん検診は大きく変わるでしょう。

